

# 多田小学校・新山小学校統合委員会 要点記録

## 第 3 回

開催日時	平成27年3月11日(水) 午後6時30分～7時20分	
開催場所	多田小学校 図書室	
出席者	委員	吉成武男、黒羽英晴、高橋芙佐子、大越謙多郎、 小関貞柱、小林英子、大川奈々、大矢進一、宮沢久之、 道林京子、赤津知子、前田幸雄、廣瀬淑識、 片寄玲子、小菅和子、石濱良行、伊藤正秀 (敬称略、順不同)
	事務局	学校再編担当
会議次第	<b>【議事】</b> 1 多田小学校・新山小学校の統合に伴う施設改修について 2 その他	

### 第3回 多田小学校・新山小学校統合委員会 会議要旨

#### 開 会

#### 委員長

定刻となったため、これより第3回学校統合委員会を開会する。

本日、傍聴者はいない。

議事に入る前に、事務局から報告事項がある。

#### (1) 板橋区立志村坂下小学校の視察について

##### ■板橋区立志村坂下小学校の視察について、事務局から報告

##### (概要)

平成22、23年度に大規模改修工事を実施した板橋区立志村坂下小学校を平成27年2月9日に視察した。この学校は、校庭に仮設校舎を設置し、校舎の躯体を残して内外装、設備を全面的に改修している。

当日は、当該校の校長、副校長、板橋区教育委員会事務局職員から、大規模改修工事の内容やメリットについて説明を受け、学校内を見学した。また、質疑応答では、参加した委員から多くの質問があった。

##### ○板橋区立志村坂下小学校大規模改修工事のメリット

(1) 学校が明るくなった ～ 白を基調とした色合い

(2) 省エネルギー ～ 電灯の自動消灯、部分的LED使用、屋上にソーラーシステム(電灯程度は賄えるとのこと)

(3) 耐震補強 ～ エックス型は多目的室のみ。他は、壁式(壁の中)

- (4) バリアフリー ～ 車椅子対応スロープ、人が乗れるエレベーター、各階に「誰でもトイレ」
- (5) 水はけのよい校庭 ～ 大雨が降っても、数時間後には水が引く
- (6) 足が熱くならないプール
- (7) 防音完璧な音楽室

#### ○主な質疑応答

- ・大規模改修を検討するにあたって、PTAや保護者、子どもの意見を取り入れたのか。  
⇒ 改築の場合は意見を取り入れることも可能だが、大規模改修は躯体を生かして改修するため、意見を取り入れることはしていない。校舎の色などについても設計事務所と相談しながら区で決めている。
- ・大規模改修によって新たに防災設備は整備したのか。  
⇒ 新たに整備したものはないが、備蓄倉庫をリニューアルし、校舎の内外から取り出せるようにした。
- ・工事する際は、近隣住民への説明会を行っているのか。また、その時にどのような要望が出たのか。  
⇒ 近隣住民に工事概要を配り個別に説明した。その時に、騒音に注意して欲しいとの要望が出た。
- ・北校舎改修後に西校舎を改修したとのことだが、仮設校舎には全ての児童ではなく一部の児童が入ったのか。  
⇒ 一部の児童が入った。
- ・仮設校舎を設置している期間、運動会はどのように実施したのか。  
⇒ 運動会は、近くの志村第六小学校を借用して実施した。
- ・給食室を改修している期間、給食はどのように対応したのか。  
⇒ 改修期間中の半年間は、弁当対応となった。学校で弁当の注文をできるようにした。
- ・大規模改修の工事費はいくらか。  
⇒ 総工費は、耐震補強と大規模改修をあわせて約15億円である。そのうち仮設校舎は、リース料で約1億2千万円である。
- ・工期はどれくらいか。  
⇒ 耐震補強工事も含めて、約1年半の工期であった。

#### 委員長

視察に行った委員の方から感想を聞きたいと思う。

#### 委員

白を基調としているため明るい印象であった。ただ、小学校のため何か1色入っていたほうが良いと思った。また、トイレは入口に仕切りがあって中が見えないようになっており、すごくきれいだった。

大規模改修なので、教室の大きさは変わらないため、廊下と教室が一体化したような部屋はなかったが、キッズ・プラザ新山は、ドアを開けると廊下と教室が一体化したような感じにもできる。そういったことから、工夫の余地はあると思った。

#### 委員

躯体はそのままなので、目新しい学校という印象ではなかったが、木目調と白を基調としてきれいだった。廊下などの掲示板は、天井から床までが掲示スペースとして使えるようになっており、このような使い方は良いと思った。また、黒板は見やすいように少し湾曲しているなどの工夫があったが、工事にあわせて壁に埋め込むような収納などを作った方が良いと思った。

棚や図工室の机など以前使用していたものをそのまま使用していたが、理科室はコンセントなどの設備が関係して工事と一緒に新しいものに変えたとのことであった。

やはり統合新校のため、新入生は新しい学校だと思っている。そのことも考え、ある程度予算をかけて整備したほうが良いと思った。

## 委員

多田小学校と同じで屋上にプールがあったが、足が熱くならないようなシートを敷いていることはメリットだと感じた。

ロッカーなどの備品は新しくなっていなかったため、せっかくなら子どもたちがわくわくするようにそういった部分も整えてくれるとありがたいと思った。

## 委員

板橋区は、区が主体となって改修を行ったとのことである。中野区は、このように地域や保護者の意見を取り入れようとしている。そのことはありがたいと思った。

## 委員長

視察に行かれた方、本当に忙しい中、ご苦労さまでした。

## 1 議事

### 議事(1)多田小学校・新山小学校の統合に伴う施設改修について

#### 委員長

それでは、議事に入る。「多田小学校・新山小学校の統合に伴う施設改修について」子ども教育施設担当の説明を求め。

#### 子ども教育施設担当

最初に、校舎改修及び大規模改修実施までのスケジュールを説明し、続いて平成28年度に実施する多田小学校の改修工事についての改修の方向性を説明する。

#### ■「校舎改修及び大規模改修実施までのスケジュール」について、子ども教育施設担当から説明(概要)

##### 1 校舎改修(多田小学校)

多田小学校の校舎改修については、平成27年度に実施設計を行い、平成28年度の夏休み期間に改修工事を行う。統合委員会では、第4回、第5回に改修工事に関して意見を取りまとめ、教育委員会に報告する。その後は、設計の進捗状況にあわせて統合委員会に情報提供していく。

##### 2 大規模改修(多田小学校)

多田小学校の大規模改修については、平成29年度に基本設計、平成30年度に実施設計を行い、平成31、32年度に工事を行う。そのため、統合委員会では平成28年9月頃から協議を開始する。

#### ■「多田小学校・新山小学校の統合に伴う施設改修について」子ども教育施設担当から説明(概要)

学校再編に伴う仮校舎改修及び大規模改修の基本的な考え方に基づき、多田小学校の校舎改修を行う。

#### <多田小学校の一時使用改修>

##### 1 児童・学級数増への対応

- (1) 統合新校の学級数を13学級と想定し、普通教室を学習室、多目的室など他の目的に転用している教室を統合により不足する普通教室等として整備する。
- (2) 給食数の増に対応するため、給食室を改修する。

##### 2 共用部分等の改修

- (1) トイレの改修  
トイレを改修し、洋式化を図る。
- (2) 廊下床等改修  
劣化や滑りやすい素材の床・廊下等を改修し、安全性を図る。

(3) 普通教室等の整備

普通教室の照明器具を増設し、照度を上げる。  
黒板、掲示板等を張替・補修し、使い易くする。  
廊下・教室等の劣化している内装を補修する。

(4) 特別支援教室の整備

特別な支援が必要な児童に対応するため、特別支援教室を整備する。

(5) 備蓄倉庫の移転

2階に配置されている備蓄倉庫を1階に移転する。

3 改修時期

平成 28 年 7 月～8 月

<多田小学校の大規模改修>

1 共用部分等の改修

(1) 経年劣化の回復

壁面防水、屋上防水、窓サッシ改修

(2) 設備等の更新

各種設備の更新等

(3) トイレ改修

トイレの洋式化

(4) 廊下床等改修

(5) 教育環境の質的向上

体育館改修、プール改修、校庭整備

無線 LAN の整備

(6) 地域コミュニティの核としての役割への対応

エレベーターの設置

(7) キッズ・プラザの整備

2 改修時期

平成 31 年 7 月～平成 33 年 3 月

委員長

具体的な改修内容は次回示されるということで、今回は改修の方向性について説明があった。  
何か質問等あるか。

委員

大規模改修するにあたり、体育館に冷暖房を設置する予定はあるのか。

子ども教育施設担当

冷暖房を設置するためには、効率の良い状態に改修しなければいけないが、現時点では設置したいと考えている。

委員

キッズ・プラザはどの時点で整備されるのか。

事務局

キッズ・プラザは、大きな改修工事を伴うため大規模改修の中で整備していく。多田小学校と新山小学校の統合新校の場合、統合する平成 29 年度ではなく、平成 31、32 年度の大規模改修が終わった時点でキッズ・プラザが整備される。それまでの間は、現在ある児童館やキッズ・プラザ新山を使用することになる。

委員

大規模改修の時点でキッズ・プラザが両方の統合新校にできるのか。

事務局

中野神明小学校と新山小学校の統合新校の場合は、平成 29、30 年度に行う中野神明小学校の

大規模改修が終わった時点でキッズ・プラザが整備される。時期はずれるが、大規模改修に合わせて両校に整備する。

委員

大規模改修期間中は、既存の児童館が残るとのことか。

事務局

そうである。

委員長

そのほか、質問等あるか。

委員

特別支援教室は各校に設置するのか。

子ども教育施設担当

各校に設置する予定である。

委員

学校は地域の避難場所になるため、改修を機会にエネルギー量の見直しや太陽光の活用などを考えていないのか。

子ども教育施設担当

大規模改修の際には、太陽光パネルを設置し太陽エネルギーを活用していきたい。

委員

平成29年の統合時点では13学級を想定しているが、それ以降に児童数が増える可能性もあるため15学級くらいとして改修してもらえればと考えている。また、開校にあたり、使用頻度が高いトイレを洋式にするなど、可能な範囲で改修を予定しているということで学校としては安心している。ただ、夏休み期間だけの工事のため給食室の改修が終わらない場合は、弁当になる可能性もあることが不安である。

委員長

現場のことは学校が一番理解していると思う。そういった観点から、また意見等を出して欲しい。他に何か質問等あるか。

子ども教育施設担当

次回、校舎の一時使用改修に関して教室の配置など具体的な内容を示したい。

委員長

それでは、次回も引き続き協議していくこととする。

## 議事(2)その他

委員長

次に、その他として前回協議した「統合新校のあり方について」事務局の説明を求める。

### ■「統合新校のあり方について」事務局から説明

(概要)

第2回の協議で出された主な意見と今後の進め方について資料にまとめた。今後も校名など、所掌事項についての協議を進めていく中で、統合新校のあり方については、適宜、協議していく。また、統合新校の教育目標等は、両校で検討していくこととなるが、検討の進捗状況に応じて統合委員会に情報提供してもらおう。

委員長

何か質問等あるか。

委員

来年度から、中野神明小学校、多田小学校、新山小学校の3校の教職員が集まって合同会議を

開き、今後の活動計画を確認していく。教育目標等の検討など統合までの準備について年間スケジュールを作り、統合委員会と情報交換しながら進められればと考えている。

委員

最初は物品のことを整理しなければいけないと思っている。3校が2つの統合新校になるため、物品を精査し、どこの学校に何があって、どう整備していくか考えなくてはならない。

委員長

統合する3校が集まって統合に向けて準備を進めるということであるが、必要に応じて進捗状況などを統合委員会に報告してもらい、何か意見や要望があれば学校に伝える。そういった形で進められれば良いと思う。

委員

子どもたちも4年生を対象に交流を予定していると聞いた。具体的にはどのようなことを計画しているのか。

委員

統合時に最上級生となる新4年生を対象として、知り合う機会を作るために3校合同で交流事業を実施する。多田小学校の場合は、縄跳びの国際的なパフォーマーを呼び、一緒に縄跳びを練習する予定である。

委員

100人くらいの児童が一斉に集まるのか。

委員

体育館で実施する予定なのだが、2部構成で考えている。

委員

各校それぞれで交流事業を実施するのか。

委員

新山小学校の子どもは、それぞれと交流事業を実施するわけにはいかないので、各校を会場にして3校合同で実施する予定である。多田小学校では縄跳び、新山小学校では和太鼓教室として太鼓の演奏を一緒に聞き演奏する。中野神明小学校では講師を招いて体を動かしながら交流を図ろうと計画している。

委員長

統合時に顔を合わせる事となるため、そのように児童間で交流を進めていくのは良いと思う。そのほかに何か質問等あるか。

今後も統合新校のあり方については、適宜協議していくこととする。

それでは、最後に次回以降の日程について事務局の説明を求める。

事務局

多田小学校の施設改修について、統合委員会の意見を反映させるためには、5月下旬頃までに意見を取りまとめる必要がある。そのため、開催時期を早め、第4回を4月に第5回を5月に開催し、施設改修について検討する時間を確保したい。

本日は第4回、第5回の日程を調整したいと考えている。会場は、南中野区民活動センターを予定している。

— 日程調整 —

委員長

日程調整の結果、第4回を4月30日木曜日、第5回を5月28日木曜日に開催し、時間は午後6時30分から、会場は南中野区民活動センターとする。

本日の統合委員会はこれをもって終了とする。